

## [003] 九大國文學表紙奥付等

<https://hdl.handle.net/2324/10576>

---

出版情報：九大國文學. 3, 1932-02-10. 九大國文學研究會  
バージョン：  
権利関係：

# 編輯後記

○筑紫路の梅はいま盛りです。遙かに諸賢の御清評を僥貰いたします。

○本號は案外の遅刊となり、且つ小島助教の御續稿は拜受いたしながら編輯の都合上どうしても掲載することが出来ませんでした。それらの點深く御詫び致します。

## 休刊の御挨拶

本誌は幸に健實な發展を續け基礎も漸々確固ならむとして居りましたがこの度暫時休刊することゝ致しました、それは本學文學關係各科教官を中心として九州文學會生れ『文學研究』が發刊されることゝなつたからであります。何れも同學内のことゝて執筆も又組織もその一部に重複を來すのでありましてこの點江湖の御諒承を願ふ次第であります。尙、未完結未掲載の原稿は何れ新雜誌に掲載されることゝなるかと存じます。

# 九大國文學研究會清規

- 一、本會は國語學、國文學及びその實際教育の研究を目的とす。
- 一、本會は年六回（毎奇數月）雜誌九大國文學を發行す。
- 一、會費は一回四拾錢とし三回分以上前納者を會員とす。（他に何等の制限なし）
- 一、會員は九大國文學の配布を受く。
- 一、會員は投稿の自由を有す。（但し採否は本會に一任のこと）
- 一、會員は本會の諸企劃に特別の便宜を得。
- 一、會員は本會宛に質疑の便を得。（但し返信料添附のこと）
- 一、會費拂込は振替福岡三一〇八六番（九大國文學研究會）を利用のこと
- 一、本會の事務所を福岡市外箱崎町九州帝國大學法文學部國文學研究室内に置く
- 一、本會の諸事務に關する問合はすべて事務所宛のこと。
- 一、見本請求には四拾錢送附のこと。

昭和七年二月五日印刷  
昭和七年二月十日發行

【定價金五拾錢】

廣告は事務所へ直接申込のこと

福岡市外箱崎町九州帝國大學法文學部國文學研究室

編輯人 春日 政治

發行所 福岡市渡邊通四丁目

印刷人 間藤 次郎

印刷所 福岡市渡邊通四丁目

秀巧社印刷所

電話一八九三番

發行所 福岡市中島町九番地

金文堂福岡支店

電話一四五三番

（東京）東京堂、三省堂、巖松堂

（京都）都文堂

（大阪）星野書店

（臺北）新高堂

（札幌）富貴堂

（福岡）金文堂、積文館

その他全國各地書店

## 所 別 賣